

令和4年6月議会

質疑要約

～ 目 次 ～

- 2 **報告第4号 繰越明許費繰越計算書について**
 - 地籍調査の進捗率は13.6%
 - 四宮橋の水道事業、なぜ遅れた
 - 3月補正の学校環境整備事業は今年度に執行
- 3 **議案第4号 工事請負契約の締結について**
 - 役場本庁舎の外壁改修
- 3 **議案第5号 工事請負契約の締結について**
 - 高木セブン付近の道路改良
- 3 **議案第6号 財産の取得について**
 - 戸別受信機を300台追加購入
- 3 **議案第7号 財産の取得について**
 - 古い積載車を2台買換え
- 4 **議案第8号 令和4年度御船町一般会計補正予算（第1号）について**
 - コロナ、原油、物価対策で交付金事業を追加
- 5 物価高騰で農業者に4万円ずつ給付
- 6 マイナカード、作らないから使えない？使えないから作らない？
 - プレミアム商品券、もう一回
- 7 体育館に侵入の鳩、駆除へ
 - 今年はやります、英語劇
- 9 ウクライナへ義援金、県町村会で
 - 平坦部と山間部で音楽イベント
- 10 コロナ対策、御船町の目玉は？
 - 環境アセスの研修、町単独で？（P13～修正動議、討論）

【報告第4号 繰越明許費繰越計算書について】

地籍調査の進ちょく率は13.6%

中城議員 地籍調査事業費8,745万2,000円の全額が翌年度繰越しになっているが理由は何か。

井上農業振興課長 国の1号補正、国土強靱化関連事業の優先枠により、令和4年度事業を3月補正で計上し繰り越したため。

中城議員 地籍調査の進ちょく率はどれぐらいか。

井上農業振興課長 13.6%だ。

四宮橋の水道事業、なぜ遅れた

田上忍議員 水道事業会計の四宮橋の件は、材料の調達ができなかったことが原因か。

鶴野環境保全課長 部材の調達に時間を要した。

田上忍議員 橋の工事が遅れたから水道が遅れたのか。

島田建設課長 橋の工事は進ちょく管理を行いながら適正に進んでいた。

3月補正の学校環境整備事業は今年度に執行

田上忍議員 通学路等交通安全対策事業が全額繰越されているが説明を求める。

島田建設課長 昨年度の3月議会で補正予算として計上し、全額本年度へ繰越した。内容は町道高山中央線の測量設計費である。

田上忍議員 御船中の体育館及び特別教室の改修事業の繰越しの説明を求める。

本田学校教育課長 屋根の改修工事だが、昨年度の当初予算で設計費を計上した。国の予算が付いたので、3月の補正予算で工事費計上し今年度へ繰り越した。

【議案第4号 工事請負契約の締結について】

役場本庁舎の外壁改修

藤川議員 庁舎外壁工事の説明書で、A工事とB工事に分かれているが説明を求める。

野口総務課長 A工事は役場本庁舎の外壁工事で契約金額は9,893万4,000円。B工事は本庁舎上部の防水工事で契約金額は2,728万円。

藤川議員 物価高で建設材料がこの半年の間に4割から7割上がっている。物価高を考慮した工事発注金額になっているか。

野口総務課長 物価高騰が今問題になっており、発注者側も懸念している。4月の単価で積算して発注した。議決後、早急に工程会議等を開き対策を練る。

藤川議員 物価高を考慮したという事だが、設計変更以外に追加金額は発生しないということか。

野口総務課長 契約約款の第25条に賃金または物価の変動に基づく請負代金変更の規定がある。物価高等に対して、受注者と発注者の協議により対応していくと規定されているので、契約約款に基づき対応する。

【議案第5号 工事請負契約の締結について】

高木セブン付近の道路改良

中城議員 小敷田西往還線の改良工事で、通学路はどう整備するか。

島田建設課長 現在も北側の農地側に歩道が整備されている。道路改良により2.5メートル幅の歩道を設置する。

田上忍委員 通行止めの期間はどれくらいか。

島田建設課長 今回の改良工事は、拡幅部分北側の農地に重機等を入れて工事を行うため、農地の借地契約も併せて行う予定。現行の道路を通行させながら、拡幅する部分から着手し、舗装をする際も片側通行止めのみを行い、全面通行止めは考えていない。

【議案第6号 財産の取得について】

戸別受信機を300台追加購入

田上英司議員 戸別受信機は、今回補充する300台を含め、町が保有しているのは何台か。

野口総務課長 平成31年3月に整備した1,300基の残りが137基で、今回コロナの臨時交付金を活用して300台を調達する計画。

井藤議員 前回と今回で機種などに違いはあるか。

野口総務課長 同様の機種で、機能の変化はない。

【議案第7号 財産の取得について】

古い積載車を2台買換え

森田議員 今回替える2台は何年ぐらい経っているか。

野口総務課長 既存の積載車は23年経過している。25年以内をめどに交換している。

森田議員 25年以上の積載車はあるのか。

野口総務課長 今はもうない。

田上英司議員 入札はどのようにしているか。

野口総務課長 指名競争入札で5社ほどを選定して行っている。

【議案第8号 令和4年度御船町一般会計補正予算（第1号）について】

コロナ、原油、物価対策で交付金事業を追加

福永議員 コロナ関連で2つの交付金があるが、どのようなものに使える交付金か。

本田企画財政課長 通常分が7,718万5,000円、原油価格物価高騰分が9,663万4,000円。これを財源に、国が示した交付金の目的に合った27の事業を選定した。通常分は、公共施設の感染対策とかプレミアム商品券補助事業。物価高騰分は、お買い物券事業とか水道料金軽減事業など、幅広い分野に及んでいる。

福永議員 抗原検査キットの予算があるが、これを使用する対象者はだれか。

野口総務課長 総務費で組んでいる抗原検査キットは、職員を対象としている。職員が発熱した時、早期に検査キットで検査をして、住民サービスの低下を招かないようにするために予算計上した。

作田健康づくり保険課長 乳幼児健診に当たる職員、スタッフ分の感染対策として約420人分を計上した。

福本議員 コロナ交付金を活用した事業で、約4,700万円の一般財源が使われている。これほどの一般財源が必要なのか。

本田企画財政課長 交付金すべてを使い切るためには、ある程度の一般財源を伴う。対象事業を積み上げた結果、総事業費から臨時交付金を差し引いた額を一般財源でまかなう。できるだけ一般財源を使わないように、財政部局としても留意している。

福本議員 住民等からの要望を受けて事業化したものはあるか。

本田企画財政課長 プレミアム商品券は商工会から要望があった。この他に、保育所や小中学校からも要望があったものに対応している。

福本議員 水道料金の軽減事業について説明を求める。

鶴野環境保全課長 コロナ禍で、原油価格・物価高騰に直面する生活者、事業者に対し

て、水道料金の基本料金部分を6カ月間軽減する事業。

福本議員 地区水道はどうするのか。

鶴野環境保全課長 地区水道利用者についても当然、検討した。地区水道には、給水施設の新設、改良、修繕等に要する経費を「御船町地区水道整備事業補助金交付要綱」に基づき負担軽減を図ってきた。今後も適宜支援を行っていくことから、受益者負担の原則を勘案して、今回の交付金活用事業の対象とはしなかった。

物価高騰で農業者に4万円ずつ給付

宮川議員 ため池の看板設置にかかる補正があるが説明を。

井上農業振興課長 令和2年度のハザードマップ作成事業の関連で、作成後の看板設置に係る補正予算である。

宮川議員 どのような看板を設置するのか。

井上農業振興課長 ハザードマップの情報を共有できる看板である。今後は、該当地区の住民と設置場所等を協議の上、14カ所の防災重点農業ため池における周知用の看板を作成し設置する予定。

宮川議員 1,400万円の補正になった理由の説明を求める。

井上農業振興課長 令和2年度から着手し、令和3年度末にハザードマップ作成を完了した。その後、県から看板設置の予算配分の情報が3月末にあったので、今回の補正予算での計上となった。

宮川議員 原油価格の物価高騰により影響を受けている農業者支援のため、150経営体に4万円で600万円を計上してある。150経営体の詳細について説明を求める。

井上農業振興課長 対象者は国事業である経営所得安定対策等に取り組む農業経営体。令和3年度経営体の実績は139経営体あったので、150経営体を支援する目的で予算を計上した。

井藤議員 低所得子育て世帯とひとり親世帯の給付金があるが、申請は必要か。

沖こども未来課長 基本的には申請の必要はない。しかし、今年度の住民税が非課税である高校生のみを養育されている世帯、転入や未申告などにより、前の年の住民税の課税情報が把握出来ていない世帯、新生児がいる世帯、コロナの影響で収入が激減し、家計が急変した世帯は申請が必要だ。申請の必要な世帯は調べて個別に通知を送る。

井藤議員 デジタル基盤改革支援補助金を活用した事業の説明を。

野口総務課長 国が進めるDX推進事業の一環で、マイナンバーカードを利用して、マイナーポータルを取得後、各自治体の基幹システムとのオンラインの接続が可能になる。子育て関係の15の手続きや介護関係の11手続きが、オンラインで申請・手続きができる。令和5年2月までに完了し稼働させることを目標としている。

マイナカード、作らないから使えない？使えないから作らない？

井藤議員 マイナンバーカードを使ってコンビニ等で住民票取得などまだできない。進ちょく状況はどうか。

畑野町民税務課長 マイナンバーカードの取得率が5月末で、御船町は38.56%、県内平均は43.91%で、御船町は県平均よりも下回っている。費用対効果の面もあり今後検討する。

井藤議員 考え方が違うのでは。費用対効果ではなく、カードを作ったら使えるように、まず環境整備をすべきではないのか。

畑野町民税務課長 国の動向も見ながら検討していく。

井藤議員 元気な地域づくり支援事業があるが、当初予算の30万円と合わせて利用できるのか。

本田企画財政課長 今回追加分が15万円なので、合計45万円の事業ができる。

井藤議員 保育対策総合支援事業の説明を求める。

沖こども未来課長 保育所等で職員が感染症対策の徹底を図りながら、保育を継続的に実施していくために必要な経費のほか、感染予防のために必要な衛生用品などの経費を支援する国庫補助事業である。具体的には、職員が勤務時間外に消毒、清掃作業を行った場合、超過勤務手当や休日勤務手当などの割増賃金、消毒・清掃等を行う場合、非常勤の職員を雇った場合の賃金などが想定される。施設の定員により限度額が30万円から50万円と異なる。

プレミアム商品券、もう一回

井藤議員 プレミアム商品券事業の説明を求める。

河地商工観光課長 小規模店のみ使える商品券と大型店・小規模店の共通で使える共通

券の2種類を用意し、商工会に委託し販売する予定だ。

井藤議員 お買い物券事業の説明を求める。

河内商工観光課長 5,000円分のお買い物券を全世帯へ配布するもので、原油価格の高騰や物価高騰の影響による各家庭の負担増に対して支援するもの。

体育館に侵入の鳩、駆除へ

井藤議員 中学校体育館の、鳩駆除の予算の説明を。

本田学校教育課長 鳩の対策で、今回は専門業者に依頼することにした。箱わなによる捕獲で期間は3カ月程度を予定している。

井藤議員 他社との比較はしたのか。

本田学校教育課長 実績のある業者から見積りをとった。

今年はやります、英語劇

井藤議員 英語劇についての説明を求める。

緒方社会教育課長 町内の小中学校に募集をかけ、児童生徒が全て英語でミュージカルを披露するもの。アメリカモンタナ州にある「ミズーラ英語劇場」から演技指導者を招いて英語で指導を受ける。また、ALTや英語に堪能な町民の英語指導ボランティアが通訳、演技指導の手伝いをし、演奏は音楽大学や高校生の学生ボランティアに協力していただく。

井藤議員 40周年ということだが、内容は特に変わらないのか。

緒方社会教育課長 変わらない。

井藤議員 内容が変わらないのに、どうして70万円の増額補正が必要なのか。

緒方社会教育課長 この英語劇は、本町以外にも3カ所ほどで開催されており、費用をこの3カ所で按分していた。しかし、今年実施するのは御船町だけという事で補正予算を計上した。

森田議員 モンタナ州との記念事業があるが、なぜ当初予算で計上できなかったのか。

緒方社会教育課長 この40周年記念事業は、令和4年2月末にモンタナ州政府駐日代表事務所から最初に提案があった。その後、4月に県とこの関連事業について協議し決定した。

森田議員 これは県の40周年事業だが、ほかの自治体はどこが協力するのか。

緒方社会教育課長 他町村の協力はない。御船町だけだ。

森田議員 県とモンタナの姉妹交流40周年に対する記念事業なのに、なぜ御船町が記念グッズや記念冊子を作成し、町内の小中学校に配布するための予算を捻出しなければならないのか。県が作って、町に配布を依頼するものではないのか。

緒方社会教育課長 人材交流や、ミズーラの子ども劇を記録冊子にして配る。

森田議員 そうではなく、姉妹交流40周年に対するグッズや記念誌との説明が予算説明書には記載されているのではないのか。

上杉教育長 ミズーラの英語劇は、約30年にわたる交流の歴史があるが、一度も冊子等でまとめたことがない。このモンタナとの40周年記念を機に、これまでのミズーラの子ども劇の歴史をまとめる冊子を作成しようと、40周年記念事業として補正を上げた。

森田議員 40周年記念事業に合わせず、独自で作ってもいいのではないのか。

緒方社会教育課長 40周年記念事業という冠を付けて、盛大に盛り上げていこうと考えた。

森田議員 ロッキー博物館姉妹館の記念事業で、オンラインによる講演会の実施とあるが、対象者は誰を想定しているのか。

緒方社会教育課長 町民を含めた来館者。場所は博物館の体験交流室を予定している。

田上忍議員 コロナ対策事業で、タクシーとバスへの補助金の説明を求める。

本田企画財政課長 タクシーの対象は御船町に事業所を設置している麻生タクシーと御船タクシーで、麻生タクシーが18台で御船タクシーが7台である。バスの対象は麻生交通のコミュニティバス2台。

田上忍議員 個人タクシーは考慮しているか。

本田企画財政課長 今回は法人事業所が対象。町が把握している個人タクシーはすべて御船タクシーに加入しており、町で把握している範囲では個人タクシーも補助が受けられると認識している。

田上忍議員 緑の村のトイレ非接触型への改修費用だが、本体の修理はできているのか。

河地商工観光課長 修理を行っている。

田上英司議員 コロナウイルス感染対策衛生消耗品の備蓄倉庫3棟はどこに設置するのか。

野口総務課長 北田代の分館、田代東部分館、七滝分館の3カ所だ。

ウクライナへ義援金、県町村会で

福永議員 ウクライナ支援の義援金の歳出先は、どこに対して、誰に、どのような名義で出すのか。

藤木町長 県内各町村から集まった金額を精査して、ウクライナの大使館に会長、副会長、以下役員が行き、大使に直接受け渡しをする。

福永議員 コミュニティーセンターの改修工事の説明を求める。

西本福祉課長 まず出入り口の開き戸を、自動ドアにして非接触化を図る。また、玄関ホール及び屋内の廊下を、靴のまま移動できるように改修を予定。事務室受付カウンターの間口も若干広げ、入り口の壁からカウンターまでのスペースを確保し3密を防ぐ計画。

福永議員 地籍調査事業が600万円の増額になってるが説明を求める。

井上農業振興課長 積算単価、人件費等の増加に伴う増額補正。令和4年度に計画している新規地区、それから熊本地震関連の事業に係る増額補正だ。

平坦部と山間部で音楽イベント

福永議員 イベント2つの予算があるが、現在どのようなイベントを計画しているか。

河地商工観光課長 昨年度の音楽フェスのようなイベントを予定している。開催回数は2回、うち1回は中山間地域での開催を考えている。

福永議員 コロナ相談における小中学校の電話回線増強の説明を求める。

本田学校教育課長 現在、電話回線は、御船中と御船小だけが2回線で、あとの小学校は1回線しかない状況だ。御船小以外の小学校、中学校に1回線ずつ増やす計画。

福永議員 スポーツセンターの防犯カメラ修繕の予算が出ているが、これまで誰が設置して、どこが運用していたのか。

緒方社会教育課長 防犯カメラの設置は町が行い、運用は指定管理者が行っている。

福永議員 故障は、指定管理が修理対応するのではないのか。

緒方社会教育課長 20万円以内の修理は指定管理者。それ以上は、町で修繕するという取り決めを行っている。

コロナ対策、御船町の目玉は？

森田議員 コロナ対策費で御船町の目玉は何か。

本田企画財政課長 プレミアム商品券の補助事業、お買い物券事業、水道料金の軽減事業など。

森田議員 約2億円が予算化されている中、高齢者に対する支援が全然ないように思われる。物価高騰で一番影響があるのは低所得者の一人暮らしや高齢者世帯だと思うが、今回は支援ができなかったのか。

西本福祉課長 非課税世帯への給付金や家計急変の世帯への給付金、またプレミアム商品券、お買い物券事業なども高齢者が利用できることから、高齢者独自の計画は立っていない。

森田議員 コロナ禍で外食産業が低迷し米価が下落している。以前、お茶等のいくつかの品目にはコロナの補助金が出ているが、米価に対する補助金は、今回のメニューにはないのか。

井上農業振興課長 原油価格また物価高騰するなかで米価は年々下がる一方であり、大変苦しい経営になっていることは認識している。町としての取組みというよりも、国施策での取組みが必要だと認識している。今後は、農業者または農業者の団体、関係機関から要望、陳情等を上げていただいて、国施策による対応が必要であると考えている。

森田議員 カーブミラー等の修繕費があるがこれは当初予算では出せなかったのか。

野口総務課長 4月以降に町に修繕の要望があったものを、緊急性の高いものと判断して今回計上した。

環境アセスの研修、町単独で？

田上忍議員 環境アセスメントの研修費があるが、ごみ処理場をつくるのは町単独でなく5町で作るのだから、広域連合の予算で行くべきではないのか。

鶴野環境保全課長 環境アセスメントが実施される自治体として、今後、御船町は各段階における意見をしていく必要がある。また、御船町として施設を中心にどのような地域づくりができるか、先進地視察を通して検討していきたいということで、今回は御船町での支出を判断した。

田上忍議員 ごみ処理施設は広域連合で作っていく計画だと聞いているけれども、町単独の予算が必要なものがこれからも出てくるということか。

鶴野環境保全課長 御船町で行うもの、広域連合等で行っていくものが様々ある。必要に応じて予算の提案をしたい。

田上英司議員 ごみ処理の先進地視察に町職員が行くということに非常に違和感がある。私個人としてはこの予算書に対しては反対だ。

清水議員 環境アセスの先進地視察に、町長以下職員2名の予算が出ているが、処理場は広域連合で進めている問題。職員は町の予算でもいいと思うが、町長の分は広域連合から出せないのか。

藤木町長 今回は新たに環境アセスが始まるが、私たちも初めての経験。いろいろ確認しながら進めたいので視察に行かせていただく。今回は町でも行くが、広域連合からも一緒に行き、広域連合の職員は広域連合から支出がある。あくまでも、私も町からの出席なので、町からの支出になる。広域連合でできることは広域連合で、町でしていくことは町でしていくという最初の取り決めどおりにやっている。

福永議員 町長は広域連合の執行部側なので、広域連合で出すのが当然ではないか。

藤木町長 広域連合からは事務方が行く。5町長で行く場合は、私も広域連合でカウントされる。

岩永議員 事務方の分でなくても、必要な部分は広域連合で出すべきだろう。

藤木町長 広域連合から事務方が行くことは決まっている。今回の視察は、町長全部ではなく町単独なので、御船町で費用も出す。

森田議員 広域連合が窓口を作って、そこから旅行命令書を出して研修に行くのが一番いいのではないか。

藤木町長 今回は、私たち御船町が環境アセスに取り組まなければいけない。加えて、地域の貢献をどうするかという勉強に行くわけである。広域連合で話してあるように、広域連合でできることは広域連合で、町でできることは町でという形で分けてある。

井藤議員 広域連合で事務局の分だけしか出さないというのは、どのような経緯で決ま

ったのか。

藤木町長 広域連合と町の考えを一緒に進めていけるように、広域連合の事務局には私からお願いをした。今後この事業を進めていく上で、町で考えることを、広域連合にも伝えていかなければいけない。

井藤議員 広域連合と一緒にという考え方にはすごく賛同する。広域連合として、その構成員の中の地元町長の分を広域連合から出すという考え方はできなかったのか。

藤木町長 私の思いが強すぎるのかもしれないが、私の思いの根本にあるのは、やはり、あの地を最初に「ここを使ってください」と言われた方々の思い。今、御船町は被害者意識に入っている。上益城郡で御船に建つということを被害と思っている方が本当に多い。しかし、地元の方は苦渋の決断で手を挙げてもらった。最初に手を挙げていただいた方の思い、これを考えたら、私たちが今動かなくて誰が動くのだと。人任せでいいのかと。広域連合に任せていいのかと。あそこの方々は御船町の住民。あの方が手を挙げて苦渋の決断をされた。その判断を私たちは応援しなければいけない。だからこそ、私は町挙げて研修に行きたい、勉強したい。なぜかといったら、あの地を良いものにしたいから。もう失敗は許されないと思う。そのためには広域連合の力も必要。私たちだけで突っ走って広域連合は置き去りになったなら上手くいかないと思い、広域連合にもお願いして、事務方の予算を付けていただいた。町長たちで行かなければいけない案件が今後出てきた時にはお願いして「広域連合から一緒に行きましょう」「広域連合のお金を使わせてください」と頭を下げる時が来ると思う。しかし、今回は私たちが中心になって行きたいという思いで町の予算を使わせていただく。

福永議員 町長の気持ちが強すぎるというのは、決してそうではない。私たちが今懸念しているのは逆なんです。町長と同じぐらいには、広域連合は御船町のことを思っていないように感じてしまう。それが町民からも伺える。「よそ事」と。広域連合主催であっても、いつも町長が矢面に立ち話すでしょう。その町長の気持ちと、広域連合のほかの首長たちの気持ちの差があまりにも表立って見えてしまう。それが、私たちが一番心配していること。これは広域連合の事業だから、町長と同じか、町長よりもっと広域連合は御船町のことを考えてもらわなければ困ると、そういうことを、この町として言うておかなければいけないという気持ちが強いです。町長の気持ちは痛いほどわかる。ただ、わからないのは広域連合の他の町長たちの気持ち。もしかしたら、うまい具合に御船に押し付けられたと思っているかもしれない、というようなことを町民は言ってい

る。もし逆の立場で同じ気持ちであるならば、「それは広域連合が出すけん、行ってきなっせ。うちの事務局も付けてやる。町の職員だけは、あなたが付けなっせ」ぐらいになるはず。

藤木町長 この広域連合の中で、私が確かに熱いかもしれない。しかし、他の町長も会う度にこのことについて協議をしている。また、それぞれの議会、住民に対して説明責任を負うので勉強もしていただいている。そこは一緒に手を取り合っていきたい。

岩永議員 住民説明会を3回開いたときも本来は代理を立てても広域連合が来るべきだった。そのあたりから温度差がある。これは1回では終わらない。ここで我慢して、むしろ広域連合が動くようにしないといけない。

田上英司議員 町長が「最初に手を挙げた住民のその気持ちを大切にしたい」と発言したが、最初に手を挙げたときは一般ごみ処理だった。産廃まで加わったのはこの前。だから、4年前の地権者も4年前に戻してくれと言っている。今日の発言では「我々はアセスに入った」と言ったが、昨日の答弁では「事業者が環境アセスに着手した」と言った。二面性がある。町独自の仕事でなければ、全て広域連合に主体性を置いてほしい。

●● 修正動議 ●●

福永議員 補正予算案に対する修正動議の提出理由。先進地研修費について、ごみ処理施設の整備は広域連合が主体となり行われているところから、先進地視察に当たっても、町主体の視察ではなく、広域連合主体の視察研修を行うべきである。以上の理由により、先進地視察研修費を削除した修正案を提案する。

●● 討論 ～反対～ ●●

宮川議員 修正案に反対。町長の答弁の中でも、自分が先に行って先進地を見て勉強したいとあった。そして、今年から環境アセスが始まり、意見を言う前には現地を知っておかなければいけないので、ぜひ最初に視察に行っておいてほしい。やはり主体的に広域連合が動くのは当たり前と思うが、建設地の御船町として早目に先進地を研修しておいてほしい。

福本議員 修正案に反対。ごみ処理施設整備の主体は広域連合ということは十分に理解している。ただ、その予定地として候補に挙がっている御船町のトップとして、いろいろな会合で十分な説明が求められるので、まずは自分の足で早目に行って勉強し、そのとおり住民に説明していくことが一番大事なところではないか。広域連合のことは十二分にわかるが、やはり御船町長としては、まずは現地に行って説明ができるように自分

で勉強するべきだ。

清水議員 修正案に反対。町長が一生懸命だからこそ、視察をして、説明責任を果たすべき。

●● 討論 ～賛成～ ●●

田上英司議員 修正案に賛成。個人的に一般質問も3回して、上野地区の方たちともいろいろ話をした。今は出発点であり、賛成、反対を言う段階じゃない。町長がいつも発言するように、いかに住民に理解していただくか、という段階なので、一生懸命しないといけない。この問題も広域連合が主体。この予算全てが否決されるということになるよりは、この部分だけ修正かけることは良いと思う。

岩永議員 修正案に賛成。当該施設は御船町にできるので、その所在地の町長が行って早目に研修したいという思いは十分わかるが、それも含めて町の単費から出すよりも広域連合の予算の中から出してほしい。

井藤議員 修正案に賛成。地元として早目に、そして先に視察に行つて説明できるようにしてほしいという意見には同意するが、そこも含めて広域連合にも町長と同じくらいの熱量を持って応援してほしい、一緒に取り組んでほしいという意味の意思表示。

田上忍議員 修正案に賛成。町長の思い、地元を思う思い、これは十分にわかる。そして、自分がやらなければという気持ちは十分に伝わっている。でも、今回の件は、やはり広域連合が主体的にやるべき。職員も含めて全部の予算を広域連合が出せとは思わないが、せめて町長の予算は広域連合が出すべきではないか。

森田議員 修正案に賛成。町長が研修に早く行くのは全く反対でない。予算も反対でない。しかし、広域連合から話が来て、行くのは御船町が地元だから行くといった、大義名分が欲しい。そうでないと、今町民から御船町長は何でも自分で突っ走っているという話も出ている。その流れを整理して、また来月にでも早い時期に補正予算で旅費は出してほしい。元々広域連合にはそのような予算もないので、御船町から旅費を出しても私は認める。気持ちはわかるが一步下がって考えてほしい。